

## 「脊損リハビリテーションセミナー」研修報告

神奈川県リハビリテーション病院主催「脊損リハビリテーションセミナー～生活を豊かにする総合リハビリテーション～」を2023年10月1日(日)、脊髄損傷者のリハビリテーションや地域での支援に携わる方を対象にZOOMを用いたハイブリット形式で開催をいたしました。

プログラム内容は、医師より脊髄損傷の評価と予後予測、合併症。看護師より看護ケア。理学療法士・作業療法士からは脊髄損傷に対するリハビリテーション。リハ工学より生活を支える福祉機器。ソーシャルワーカーより制度活用や在宅に向けての支援。体育より脊髄損傷者のスポーツについてなどの講演がありました。

職能科は、受傷から社会参加までの概要と就労支援の実際について講演を行いました。受傷から社会参加までの概要では、脊髄損傷者の社会参加の課題、職業準備性、支援のポイントを中心に、医療から社会へとつながりを持った支援についてまとめてみました。

ここで示した職業準備性は就労支援ハンドブックに記載してあるものを脊髄損傷者に当てはめて当院で実践しているものになります。脊髄損傷者は身体麻痺や排泄障害の影響があるため社会参加を目指すためには自己理解と対処能力を高めていく必要があります。そのためには、気づきを促し、職業準備性をもとに安定した健康・医療管理や、就労を目指した日常生活管理を行う支援が求められています。

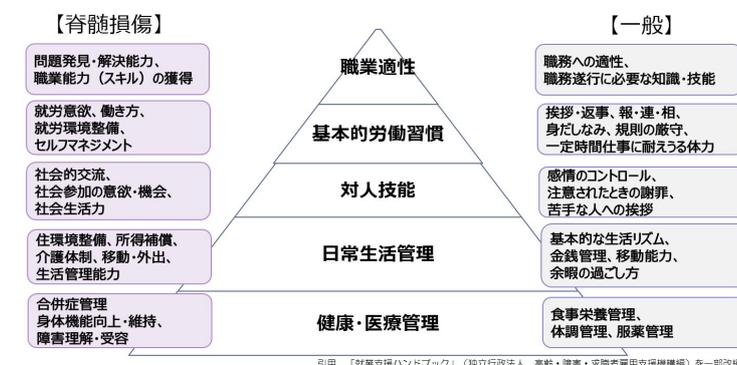
就労支援の実際では、脊髄損傷者の新規就労に向けた取り組みについて講演を行いました。安定した就労をするためには、健康・医学管理が行えること。障害を受容することが土台となります。事例も健康・医学管理のところを重点的に介入したことで、健康・医学管理が行え、日常生活が安定しました。生活が安定したことで、働くための準備が整い、

歩を踏み出すきっかけとなり新規就労を果たすことができました。

脊髄損傷者の社会参加や就労支援など、是非、興味がありましたら次回のセミナーにご参加ください。

(作業療法士 露木拓将 増子寿和)

### 脊髄損傷の職業準備性



引用 「就業支援ハンドブック」(独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構編)を一部改稿

## 「2023 年度 脳卒中の方の就労支援

### ～医療機関から取り組む治療と仕事の両立支援～」研修報告

上記タイトルのセミナーを 2023 年 10 月 21 日（土）9：50～15：30 の日程で、神奈川リハビリテーション病院にて実施しました。近年、医療機関においても治療を続けながら、もしくは症状や障害が一定程度残ったとしても働き続けることができるよう患者さんおよび企業を支援する制度である「治療と仕事の両立支援」が推進されてきました。

今回のセミナーでは、神奈川産業保健総合支援センター労働衛生専門職の新名早苗氏から「治療と仕事の両立支援および両立支援コーディネーター」について制度の全体像についてご講義いただいた他、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院神経内科部長・准教授の萩原悠太先生と同病院医療ソーシャルワーカーの佐藤氏に聖マリアンナ医科大学病院における「治療と仕事の両立支援」における脳卒中患者さんへの両立支援外来の取り組みについてご講義いただきました。



グループワーク発表の様子

当日は医療職および地域支援機関の支援者の皆様を中心に 20 名弱のご参加をいただきました。引き続き皆様の期待に沿うセミナーを企画できるよう鋭意努力してまいります。

（社会福祉士・精神保健福祉士 小林 國明）

### 【第50回国際福祉機器展&フォーラム 参加報告】

2023 年 9 月 27 日（水）～29 日（金）まで東京ビックサイトにて開催されました。50 周年を記念したプレミアムセミナーや国際シンポジウム、ユニバーサルデザインのファッションショー、最新の福祉機器やアプリの紹介など重度障害のある人や高齢者の自立に役立つ最新の知見を得ることができました。

（作業療法士 奥山 眞由美）

### 【研修会のお知らせ】

- ・「高次脳機能障害セミナー（実務編）ケースから学ぶ～仕事の前にやるべきこと～」  
開催月日：2023 年 12 月 9 日（土） 会場：プロミティあつぎ
- ・「高次脳機能障害セミナー（就労支援編）」  
開催月日：2024 年 1 月 20 日（土） 会場：未定

### 【職員募集のお知らせ】 当院ホームページよりお申し込みください

- ・職業指導員（正規職員・契約職員）

…当院入院・外来患者さんおよび障害者支援施設利用者さんへ就労支援を行います。